

## 令和7年度「松山北宇和会 第16回総会」のご案内

日 時 令和7年11月22日(土) 11:30~受付 12:00~総会開会  
 会 場 えひめ共済会館(松山市三番町五丁目13-1)  
 懇親会 総会終了後~14:00までの間

令和2年8月の北宇和高校同窓会の総会で、甲岡会長の後任として、昭和45年3月卒業の筒井が大役をお受けしました。その後、新型コロナウイルス感染拡大を受けて多くの学校行事や同窓会行事が制約を受け、社会全体が大きく変化してきました。

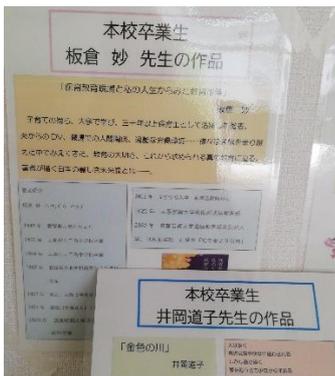
また、少子高齢化の進行は、ますます顕著になり、私達を取り巻く環境は大変厳しくなっています。北宇和高校においても、県立学校振興計画の中で、令和9年度には、募集定員が普通科40人、生産食品科40人という大変厳しい原案が示されています。

学校では、寮施設の充実という鬼北町の支援を受けて、早くから入学生の全国募集に取り組み、多くの寮生を受け入れています。

同窓会としても、「できることから始めよう」というスローガンのもと、松山北宇和会の役員会に、会長・副会長・事務局の4人が参加させて頂き、松山北宇和会の皆様の熱い思いをお聞きしました。関西北宇和会同様、松山北宇和会も、会員の高齢化や固定化という課題があるとお聞きし、本校同窓会としても、共に活動して頂く新たな会員の紹介をしていけたらと考えました。その手始めに、筒井と同期の皆様から、紹介させて頂こうと思い、23人の皆様にお便りを出させて頂きました。何かとご多忙のことと思いますが、松山北宇和会にご参加頂き「母校や同窓会」に対するご意見をお聞かせください。

今後、計画的に、他の卒業年度の方々にもご案内を出させて頂く予定です。

(文責 筒井亀)



↑ 天候不良の為、1日、順延された体育祭。生徒の皆さんの明るく、一生懸命取り組む姿に、元気をいただきました。  
 ←板倉 妙さん。昭和42年3月卒業  
 「保育教育現場と私の人生からみた教育改革」  
 井岡道子さん。昭和44年3月卒業  
 「金色の川」  
 図書館の入り口に紹介されています。